

# 行財政改革大綱 新旧構成

## 現 行

### I. 基本的な考え方

1. 行財政改革の必要性
2. 行財政改革の基本方針
3. 行財政改革の視点

### II. 行財政改革の3つの柱

#### <1. 協働型行政への転換>

～協働のまちづくりに向けて～

- (1) 市民参加体制の充実
- (2) 市民協働の推進

#### <2. 行政運営の改革>

～市民満足度の高いサービスの提供～

- (1) 施策の選択と集中
- (2) 事業実施体制の最適化
- (3) サービスの提供方法等の充実
- (4) 人材の育成

#### <3. 健全な財政運営の確立>

～安定した財政基盤の確保～

- (1) 行政運営経費の見直し
- (2) 市民サービスの再構築
- (3) 投資的経費の抑制と将来債務の軽減
- (4) 歳入の確保

### III. 実施期間

### IV. 行財政改革の推進と進行管理

## 次期大綱(素案)

### 第1章 行財政改革の経緯と今後の行財政改革の方向性

- (1) 行財政改革の経緯
  - ① これまでの取組み
  - ② 行財政を取り巻く現状と課題
- (2) 今後の行財政改革の方向性

### 第2章 行財政改革大綱の構成

### 第3章 行財政改革の基本方針

### 第4章 改革の視点及び重点項目、取組み項目

#### <改革の視点Ⅰ. 協働型行政の推進>

～将来に希望を持てるまちの実現に向けた新たな公共を築きます～

- (1) 市民参加の促進
- (2) 市民協働の促進
- (3) 危機事象への対応

#### <改革の視点Ⅱ. 行政運営の改革>

～新たな公共における適正な行政サービスを提供します～

- (1) 成果重視の行政経営の推進
- (2) 事業の実施体制の最適化
- (3) 住民サービスの向上
- (4) 人材育成

#### <改革の視点Ⅲ. 持続可能な財政構造の実現>

～新たな時代に対応できる財政体質に改善します～

- (1) 財源の確保
- (2) 特別会計の経営健全化
- (3) 公共施設・財産などの適正管理

### 第5章 実施期間

### 第6章 行財政改革の推進と進行管理

### 用語解説

